

大阪大学蛋白質研究所教授会議事要旨

開催日時：平成29年1月19日（木）13:37～16:11

開催場所：大会議室

出席者：19名

○平成29年1月1日付け採用者挨拶

議事に先立ち、平成29年1月1日付けで採用された附属蛋白質解析先端研究センター先端計測研究室准教授から挨拶があった。

○前回議事要旨（案）の確認

議事に先立ち、前回（12月15日（木）開催）の教授会議事要旨（案）について確認があり承認された。

議 事

【協議事項】

1. 蛋白質解析先端研究センター産学・国際連携研究室客員教授の継続について

同センター産学・国際連携研究室に継続で1年間、候補者を特任研究員（非常勤）として雇用し、「客員教授の称号」を付与したい旨の提案があり、審議した結果、承認した。

2. 招へい教授の受入れについて

蛋白質化学研究部門細胞システム研究室に候補者を平成29年2月1日～平成29年11月30日まで、招へい教授として受入れたい旨の説明があり、同候補者を招へい教授として受入れすることについて提案があり、審議した結果、承認した。

3. 外国人招へい研究員の受入れについて

蛋白質構造生物学研究部門蛋白質結晶学研究室に候補者を平成29年2月22日～平成29年3月12日まで、外国人招へい研究員として受入れし、「招へい教授の称号」を付与したい旨の説明があり、同候補者を外国人招へい研究員として受入れること及び「招へい教授の称号」を付与することについて提案があり、審議した結果、承認した。

4. 特別研究学生の受入れについて

蛋白質化学研究部門細胞システム研究室に候補者を平成29年4月1日～平成30年3月31日まで、特別研究学生として受入れたい旨の説明があり、同候補者を特別研究学生として受入れすることについて提案があり、審議した結果、承認した。

5. 先導的学際研究機構会議の委員の委嘱について

先導的学際研究機構長より、蛋白質解析先端研究センター教授を平成29年1月1日～平成29年8月25日まで、「先導的学際研究機構会議委員」の委嘱があった旨の説明があり、審議した結果、承認した。

6. インド・パンジャブ大学学術交流協定書（案）について

インド・パンジャブ大学との学術交流協定書（案）について説明があり、協定書（案）の手続きを進めていくことについて提案があり、審議した結果、承認した。

7. インド Indian Institute of Science, Education and Research, Thiruvananthapuram との学術交流の可能性について

インド Indian Institute of Science, Education and Research, Thiruvananthapuram との学術交流について説明があり、学術交流することについて提案があり、審議した結果、承認した。

8. 阪大フェスタへの参加について

アウトリーチ活動の一環として①教員・研究室・学生による研究紹介及び②学部・研究科による教育・研究・社会貢献活動の紹介の2件について、研究所として協力することが提案され、審議した結果、承認した。

9. 「教教分離制度検討タスクフォースの検討結果について」に係る意見照会【1/20㍻】

回答（案）にマイナーな変更を加えること、またそれ以外にも意見があれば盛り込んだかたちで提出する旨の提案があり、審議した結果、承認した。

【報告事項】

1. 各種委員会等報告について

所長の他、各委員から、次の各種委員会等12件の報告があった。

【学内委員会】

教育研究評議会（12月21日、1月18日開催）、部局長会議（12月21日、1月18日開催）、拡大部局長懇談会（12月21日開催）、学術研究機構会議（12月27日開催）、全学教育推進機構会議（10月14日、12月9日開催）、国際交流委員会（10月25日、12月20日開催）、第11回ファカルティ・ディベロップメント委員会（12月2日開催）、MEIセンター運営委員会（12月15日開催）、吹田地区事業場安全衛生委員会（1月6日開催）、学生生活委員会（1月11日開催）

【所内委員会】

共同利用・共同研究委員会（1月12日開催）、共通施設運営委員会（1月12日開催）

2. 第3期中期目標期間における部局評価について

部局評価の仕組みが再構築され、評価結果が各部局の予算配分に反映されること、今後のスケジュールについて確認があり、協力依頼があった。

3. 総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングについて（1/12㍻）【1/30実施】

ヒアリング資料を提出したこと、1月30日（月）のヒアリングは、所長、副所長2名、事務長の計4名で出席する旨の報告があった。

4. 平成29年度大学院副専攻プログラム、大学院等高度副プログラム及び大学院科目等履修生高度プログラムについて

「大学院等高度副プログラム」が承認された旨の報告があった。

5. 外国人研究員制度の廃止について

平成29年度からは雇用扱いになること、最低でも15日勤務が必要なこと、採用日は1日又は16日付けとなること、月給から常勤は年俸制（1月に満たない場合日割り支給）、非常勤は時給制に変わったこと、例年5件程度と考えており、事前に蛋白質構造生物学研究部門教授に相談願いたい旨報告があった。

6. 新任教員等研修の必須化について（意見照会）【1/18㍻】

事業として実施することは適切であること、情報セキュリティ研修プログラムの追加を希望した内容で回答した旨報告があった。

7. 平成30年度概算要求関係資料（国立大学法人運営費交付金関係）の提出について

前年度資料と同様にほぼ変更なしで提出したこと、平成31年度の案は共同利用・共同研究委員会委員長を中心に検討願いたい旨報告があった。

8. 平成28年度公的研究費における教員発注金額について（第3・四半期まで）

発注額は顕著な偏りもなく適切に発注されていること、予算執行状況についてもおおむね問題なく進行を確認していることが報告され、発注は今後とも適切に対応するよう依頼があった。

9. 平成28年度 勤務（従事）管理監査の実施について【実施日1/26 9:00~12:00】

勤務（従事）管理監査が実施されること、事務担当者、管理監督者、勤務従事者へのヒアリングが実施されること、管理監督者が不在の場合は別日に実施される等の説明があった。

10. 平成28年度情報セキュリティ研修（e-learning）について【実施期間12/1-1/31】

未受講者は必ず受講させるよう依頼があった。

11. 平成29年度のリトリート開催日について (11/28-29)
平成29年11月28日(火)～29日(水)に银杏会館で実施する旨の報告があった。
 12. 研究従事について
研究従事1件の受入について報告があった。
 13. 海外渡航について
海外渡航4件について報告があった。
 14. 講堂等の使用について
講堂等の使用について報告があった。
 15. 12月度エネルギー使用量一覧表について
12月度エネルギー使用量について報告があった。
 16. その他
 - ・教員の退職について
2名が退職する旨報告があった。
 - ・講堂のマイク設備変更について (1/17～)
講堂のマイク設備が変更になった旨報告があった。
 - ・新春懇親会について (1/19 木 18:00～於：ラ・シェーナ)
本日、教授会開催後の18時から、ラ・シェーナで新春懇親会が開催されるので関係者は参加するよう依頼があった。
 - ・平成29年大阪中学生サマー・セミナー講座提供について (依頼)
講座提供を考えている教員がいれば所長へ連絡願いたい旨報告があった。
- ◆次回教授会開催予定日は、2月16日(木)所内産学官連携問題委員会(14時30分開始)終了後に開催予定である旨説明があった。

以 上